

七

長唄

娘道成寺

(舞台面)

	三味線	杵屋五三蒼	三味線	宮崎京子	唄	杵屋五小英
	早川慶子	杵屋五三元	杵屋五三元	杵屋五三紅	杵屋五三紅	杵屋五三紅
	藤松壽子	杵屋五三乃	杵屋五三乃	杵屋五三郁	杵屋五三郁	杵屋五三郁
	塚原頼子	杵屋五三樵	杵屋五三杏	東音半田昌恵	東音半田昌恵	東音半田昌恵
	杵屋五三玉	杵屋五三杏	杵屋五三杏	杵屋五三呂	杵屋五三呂	杵屋五三呂
	杵屋五三樂	三味線	杵屋五三弘	戸塚沙羅	戸塚沙羅	戸塚沙羅
	杵家七三	杵屋五三都	杵屋五三都	杵屋五三毬	杵屋五三毬	杵屋五三毬
	杵屋五三穂	石原真鈴	石原真鈴	石川ふみ	石川ふみ	石川ふみ
	杵屋五三佐	島田久仁子	島田久仁子	ダイクローチェ・ラウラ	ダイクローチェ・ラウラ	ダイクローチェ・ラウラ
	伊佐木久美子	蛭田美恵子	蛭田美恵子	笛	望月美都輔	望月美都輔
	新井美枝子	田中亜季	田中亜季	小鼓	安倍真結	安倍真結
	萩原美智子	吉田和美	吉田和美	大鼓	望月太佐乃	望月太佐乃
				太鼓	藤舎夏実	藤舎夏実

杵屋弥三郎一七五三年(宝暦三年)作曲

正しくは京鹿子娘道成寺といい、宝暦三年三月に江戸中村座で初めて興行されました。

今までの道成寺物は、すっかりこの曲に人気を奪われてしまいました。唄も三味線も

聴かせどころが多いのですが、演奏者にとっては難しい曲です。